

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 倉富 純男
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 三島 二郎 (TEL) 092-734-1217
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日 配当支払開始予定日 平成28年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	171,630	△2.8	8,999	△16.0	8,760	△15.9	5,938	△9.6
28年3月期第2四半期	176,612	3.3	10,718	39.9	10,410	42.2	6,569	34.8

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 5,754百万円(△9.0%) 28年3月期第2四半期 6,322百万円(△3.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	15.05	14.98
28年3月期第2四半期	16.64	16.57

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	483,337	154,791	31.3
28年3月期	491,675	150,902	30.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 151,330百万円 28年3月期 147,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
29年3月期	—	3.50			
29年3月期(予想)			—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	356,000	△1.5	17,000	△27.2	16,200	△28.3	10,500	△30.9	26.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	396,800,930株	28年3月期	396,800,930株
29年3月期2Q	2,550,596株	28年3月期	1,925,756株
29年3月期2Q	394,715,195株	28年3月期2Q	394,915,288株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式(29年3月期2Q:633,000株)を含めて記載しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 29 年 3 月期の個別業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	140,300	0.2	11,200	△23.7	8,700	△19.9	22.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
4. 参考	13
個別業績の概要	13
5. 補足情報	14
(1) セグメント別損益概況	14
(2) 数量等(連結)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢の改善が続いているものの、円高や世界経済の減速懸念等もあり、先行き不透明な状況で推移しました。また、九州の観光等に大きな影響を与えた平成28年熊本地震については、現在、復興に向けた取組みが進んでおります。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は1,716億3千万円（前年同期比 2.8%減）、営業利益は89億9千9百万円（前年同期比 16.0%減）、経常利益は87億6千万円（前年同期比 15.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億3千8百万円（前年同期比 9.6%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

(運輸業)

バス事業で、平成28年熊本地震の影響による高速バスや貸切バスの減収等により、運輸業の営業収益は430億7千4百万円（前年同期比 1.1%減）、営業利益は33億1千8百万円（前年同期比 12.5%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 0.0%減（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.3%減（前年同期比）となりました。

(不動産業)

住宅事業で、「グレースシアシティ川崎大師河原」や「アイタワー」等のマンションの販売戸数の増加等により、不動産業の営業収益は260億9千3百万円（前年同期比 6.5%増）、営業利益は、賃貸事業での「毎日福岡会館」取得関連費用の発生や、住宅事業での販売コストの増加等により37億8千9百万円（前年同期比 14.0%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は228区画（前年同期比 33区画増）となりました。

(流通業)

ストア事業で、前期に開店した「レガネット美鈴の杜」等の新規店舗や、前期に建替・改装した店舗の寄与等により、流通業の営業収益は409億4千1百万円（前年同期比 2.7%増）、営業利益は、西鉄ストアでの粗利率の改善等もあり3億6千7百万円（前年同期比 48.2%増）となりました。

(物流業)

国際物流事業で、海外子会社での為替変動による円換算額の減少や、売上単価の下落等により、物流業の営業収益は375億7百万円（前年同期比 15.7%減）、営業利益は8億3千6百万円（前年同期比 35.7%減）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 0.8%増（前年同期比）、航空輸入で 2.2%増（前年同期比）、海運輸出で 10.8%増（前年同期比）、海運輸入で 1.1%増（前年同期比）となりました。

(レジャー・サービス業)

ホテル事業で、前期に開業した「ソラリア西鉄ホテルソウル明洞」の寄与や客室単価の上昇等により、レジャー・サービス業の営業収益は196億5千8百万円（前年同期比 3.6%増）、営業利益は、旅行事業での海外旅行取扱高の減少に加え、ホテル事業での新規出店や改装に係る費用の増加等により9億5千万円（前年同期比 11.1%減）となりました。

(その他)

建設関連事業での受注減等により、その他の営業収益は193億3千8百万円（前年同期比 9.4%減）、営業利益は、車両整備関連事業での粗利の増加等により5千5百万円（前年同期比 19.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

資産は、販売土地及び建物や土地等の有形固定資産が増加した一方で、受取手形及び売掛金や現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ83億3千7百万円減少し、4,833億3千7百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ122億2千6百万円減少し、3,285億4千6百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ38億8千9百万円増加し、1,547億9千1百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ72億4千9百万円減少し306億7千5百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益91億8千8百万円、減価償却費92億3千5百万円、売上債権の減少額(収入)62億5千6百万円、仕入債務の減少額(支出)57億7千6百万円、法人税等の支払額46億5千1百万円、たな卸資産の増加額(支出)41億1百万円等により103億8千2百万円の収入となり、前第2四半期連結累計期間に比べ28億3千3百万円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出190億8千9百万円、工事負担金等受入による収入40億6千1百万円等により166億1千2百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ58億9千4百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の純増による収入20億円、配当金の支払額14億6千3百万円等により7千1百万円の支出となり、前第2四半期連結累計期間に比べ2億6千万円の支出減となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成28年8月4日公表の内容から変更していません。

営業収益につきましては、国際物流事業や住宅事業での売上見通しの修正等により、前回予想を下回る見込みです。

営業利益につきましては、前回予想を据え置いています。

経常利益につきましては、営業外損益の改善により、前回予想を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別利益の増加等により、前回予想を上回る見込みです。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

(2) 追加情報

(役員向け株式報酬制度について)

当社は、平成28年6月29日開催の第176期定時株主総会決議に基づき、監査等委員でない取締役(社外取締役を除く。)及び社長執行役員以下の上席執行役員(以下「取締役等」という。)を対象とした役員向け株式報酬制度を導入しています。

①取引の概要

本制度では、役員報酬BIP信託と称される仕組みを採用しています。これは、信託が取得した当社株式及び当社株式の換価処分金相当額の金銭を役位や業績目標の達成度に応じて、原則として取締役等の退任時に交付及び給付するものです。

②信託に残存する自社の株式

信託に残存する自社の株式を、信託における帳簿価額(付随する費用の金額を除く。)により、四半期連結貸借対照表の純資産の部に自己株式として計上しています。当第2四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、326百万円及び633,000株です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,415	31,267
受取手形及び売掛金	38,178	28,097
販売土地及び建物	26,127	29,490
商品及び製品	3,791	4,037
仕掛品	799	1,250
原材料及び貯蔵品	1,968	2,015
繰延税金資産	3,080	2,736
その他	5,058	5,962
貸倒引当金	△237	△218
流動資産合計	117,182	104,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	169,349	166,891
機械装置及び運搬具(純額)	19,509	17,718
土地	101,729	105,337
建設仮勘定	29,335	32,431
その他(純額)	8,267	8,314
有形固定資産合計	328,191	330,692
無形固定資産		
のれん	216	519
その他	4,096	3,834
無形固定資産合計	4,312	4,353
投資その他の資産		
投資有価証券	26,730	28,422
退職給付に係る資産	1,978	2,194
繰延税金資産	6,956	6,402
その他	6,794	7,201
貸倒引当金	△469	△570
投資その他の資産合計	41,989	43,651
固定資産合計	374,493	378,698
資産合計	491,675	483,337

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,113	27,313
短期借入金	37,017	37,501
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
未払消費税等	2,704	2,465
未払法人税等	4,638	2,767
前受金	22,337	23,731
賞与引当金	5,534	5,433
その他の引当金	137	138
その他	21,799	22,052
流動負債合計	143,282	129,403
固定負債		
社債	58,000	60,000
長期借入金	86,199	85,709
繰延税金負債	1,002	1,025
その他の引当金	470	435
退職給付に係る負債	24,599	24,407
長期預り保証金	24,356	24,234
その他	2,862	3,329
固定負債合計	197,490	199,142
負債合計	340,772	328,546
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,903	12,903
利益剰余金	104,205	108,676
自己株式	△715	△1,041
株主資本合計	142,551	146,695
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,246	8,222
繰延ヘッジ損益	△31	△32
為替換算調整勘定	735	△1,018
退職給付に係る調整累計額	△3,077	△2,536
その他の包括利益累計額合計	4,873	4,635
新株予約権	479	497
非支配株主持分	2,998	2,963
純資産合計	150,902	154,791
負債純資産合計	491,675	483,337

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益	176,612	171,630
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	152,207	147,968
販売費及び一般管理費	13,686	14,663
営業費合計	165,894	162,631
営業利益	10,718	8,999
営業外収益		
受取利息	13	14
受取配当金	405	393
持分法による投資利益	132	75
雑収入	430	448
営業外収益合計	982	931
営業外費用		
支払利息	1,095	907
雑支出	194	262
営業外費用合計	1,289	1,170
経常利益	10,410	8,760
特別利益		
固定資産売却益	121	278
受託工事金受入額	381	111
工事負担金等受入額	251	592
その他	—	233
特別利益合計	753	1,216
特別損失		
固定資産圧縮損	665	672
固定資産除却損	223	—
減損損失	0	62
その他	2	53
特別損失合計	891	788
税金等調整前四半期純利益	10,273	9,188
法人税、住民税及び事業税	3,235	2,745
法人税等調整額	231	255
法人税等合計	3,466	3,001
四半期純利益	6,806	6,187
非支配株主に帰属する四半期純利益	237	248
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,569	5,938

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	6,806	6,187
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△675	976
繰延ヘッジ損益	△14	△0
為替換算調整勘定	86	△1,888
退職給付に係る調整額	120	541
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△60
その他の包括利益合計	△483	△432
四半期包括利益	6,322	5,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,102	5,700
非支配株主に係る四半期包括利益	220	54

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,273	9,188
減価償却費	9,182	9,235
のれん償却額	91	61
株式報酬費用	46	25
減損損失	0	62
固定資産除却損	132	40
固定資産圧縮損	665	672
工事負担金等受入額	△632	△704
固定資産売却損益(△は益)	△121	△278
賞与引当金の増減額(△は減少)	254	△101
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	504	648
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△310	△270
その他の引当金の増減額(△は減少)	△75	△34
受取利息及び受取配当金	△418	△407
支払利息	1,095	907
投資有価証券売却損益(△は益)	0	△8
売上債権の増減額(△は増加)	7,254	6,256
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,027	△4,101
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,346	△900
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,154	△5,776
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,524	54
その他の負債の増減額(△は減少)	1,833	908
その他	△5	117
小計	16,716	15,595
利息及び配当金の受取額	456	432
利息の支払額	△1,094	△993
法人税等の支払額	△2,862	△4,651
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,216	10,382
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△17,120	△19,089
固定資産の売却による収入	149	44
投資有価証券の取得による支出	△20	△371
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,000	9
出資金の払込による支出	—	△985
出資金の回収による収入	—	10
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△290
工事負担金等受入による収入	4,188	4,061
その他	85	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,718	△16,612

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	131	216
長期借入れによる収入	7,513	6,967
長期借入金の返済による支出	△5,917	△6,980
社債の発行による収入	—	10,000
社債の償還による支出	—	△8,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 取得による支出	△1	—
自己株式の売却による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△17	△336
リース債務の返済による支出	△368	△386
配当金の支払額	△1,578	△1,463
非支配株主への配当金の支払額	△94	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332	△71
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	△948
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,144	△7,249
現金及び現金同等物の期首残高	28,697	37,924
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,842	30,675

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	43,544	24,492	39,865	44,482	18,980	171,365	21,351	△16,104	176,612
セグメント利益	3,794	4,407	247	1,299	1,069	10,818	46	△146	10,718

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,818
「その他」の区分の利益	46
セグメント間取引消去	226
全社費用(注)	△373
四半期連結損益計算書の営業利益	10,718

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	43,074	26,093	40,941	37,507	19,658	167,274	19,338	△14,983	171,630
セグメント利益	3,318	3,789	367	836	950	9,262	55	△318	8,999

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	9,262
「その他」の区分の利益	55
セグメント間取引消去	237
全社費用(注)	△556
四半期連結損益計算書の営業利益	8,999

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

4. 参考

個別業績の概要

平成29年3月期第2四半期の個別業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	67,691	1.4	5,279	△18.6	6,610	△15.9	5,320	△7.3
28年3月期第2四半期	66,735	0.0	6,482	39.6	7,857	29.9	5,739	20.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	13.48	13.43
28年3月期第2四半期	14.53	14.48

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	425,638	119,337	27.9
28年3月期	429,893	114,741	26.6

(注)参考として開示した個別業績の概要は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

5. 補足情報

(1)セグメント別損益概況

(第2四半期連結業績)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	43,544	43,074	△ 470	△ 1.1
不動産業	24,492	26,093	1,600	6.5
流通業	39,865	40,941	1,076	2.7
物流業	44,482	37,507	△ 6,975	△ 15.7
レジャー・サービス業	18,980	19,658	677	3.6
小計	171,365	167,274	△ 4,090	△ 2.4
その他	21,351	19,338	△ 2,012	△ 9.4
調整額	△ 16,104	△ 14,983	1,121	-
合計	176,612	171,630	△ 4,981	△ 2.8
営業利益				
運輸業	3,794	3,318	△ 475	△ 12.5
不動産業	4,407	3,789	△ 617	△ 14.0
流通業	247	367	119	48.2
物流業	1,299	836	△ 463	△ 35.7
レジャー・サービス業	1,069	950	△ 119	△ 11.1
小計	10,818	9,262	△ 1,556	△ 14.4
その他	46	55	8	19.0
調整額	△ 146	△ 318	△ 172	-
合計	10,718	8,999	△ 1,719	△ 16.0

(通期連結業績予想)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	86,652	86,200	△ 452	△ 0.5
不動産業	56,296	56,800	503	0.9
流通業	80,825	82,900	2,074	2.6
物流業	86,120	78,300	△ 7,820	△ 9.1
レジャー・サービス業	38,772	39,500	727	1.9
小計	348,667	343,700	△ 4,967	△ 1.4
その他	47,647	45,700	△ 1,947	△ 4.1
調整額	△ 34,849	△ 33,400	1,449	-
合計	361,465	356,000	△ 5,465	△ 1.5
営業利益				
運輸業	7,251	5,900	△ 1,351	△ 18.6
不動産業	10,096	7,500	△ 2,596	△ 25.7
流通業	1,073	1,000	△ 73	△ 6.8
物流業	2,468	2,000	△ 468	△ 19.0
レジャー・サービス業	1,440	700	△ 740	△ 51.4
小計	22,330	17,100	△ 5,230	△ 23.4
その他	903	900	△ 3	△ 0.4
調整額	108	△ 1,000	△ 1,108	-
合計	23,342	17,000	△ 6,342	△ 27.2

(2)数量等(連結)

①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	53,977	53,953	△ 24	△ 0.0
定期外	千人	23,862	23,746	△ 116	△ 0.5
定期	千人	30,115	30,207	92	0.3
旅客収入	百万円	10,497	10,472	△ 24	△ 0.2
定期外	百万円	6,479	6,452	△ 26	△ 0.4
定期	百万円	4,018	4,020	1	0.0

②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	137,754	137,273	△ 481	△ 0.3
定期外	千人	75,720	75,344	△ 376	△ 0.5
一般	千人	72,144	71,983	△ 161	△ 0.2
高速	千人	3,576	3,361	△ 215	△ 6.0
定期	千人	62,034	61,929	△ 105	△ 0.2
旅客収入	百万円	24,774	24,457	△ 316	△ 1.3
定期外	百万円	18,230	17,896	△ 334	△ 1.8
一般	百万円	13,716	13,756	40	0.3
高速	百万円	4,513	4,139	△ 374	△ 8.3
定期	百万円	6,543	6,561	17	0.3

③分譲販売区画数(不動産業)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	195	228	33	16.9
マンション	戸	76	112	36	47.4
戸建	区画	104	101	△ 3	△ 2.9
リノベーション	戸	15	15	-	-

④国際貨物取扱高(物流業)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	61	62	0	0.8
航空輸入	千件	188	192	4	2.2
海運輸出	千TEU	28	31	3	10.8
海運輸入	千TEU	38	39	0	1.1